

安足地域麦類技術情報 No. 4

令和6(2024)年2月27日
安足農業振興事務所

気温が高いため麦の生育が進んでいます。
○茎立期直前までにもう1回麦踏みをしましょう。
○早めに雑草防除を行いましょう。

1 気象経過と生育概況

- 1月は、平年に比べて気温は1.6℃高く、降水量は110%と多く推移しました。【図1、2】
- 適期(11月中旬頃)に播種したほ場では、平年に比べて生育は旺盛で、茎数が多くなっています。【図3、写真1】
幼稈長は7mm程度であり、平年に比べて生育が進んでいます。【写真2】

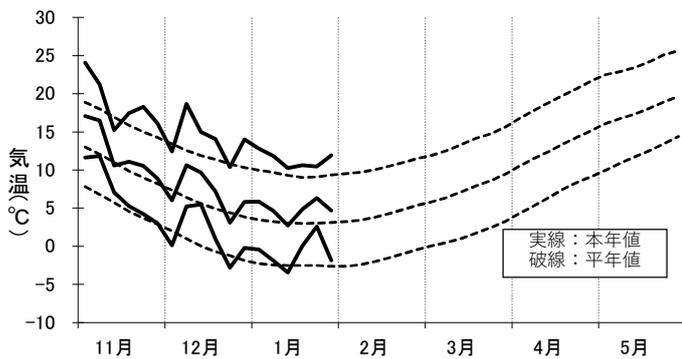


図1 半月別平均気温の推移(観測地点: 栃木県佐野市)

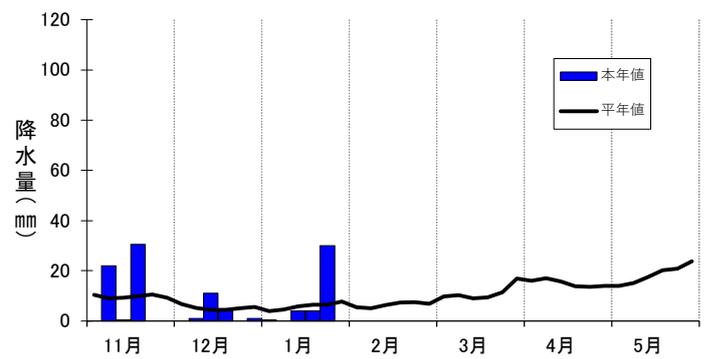


図2 半月別積算降水量の推移(観測地点: 栃木県佐野市)

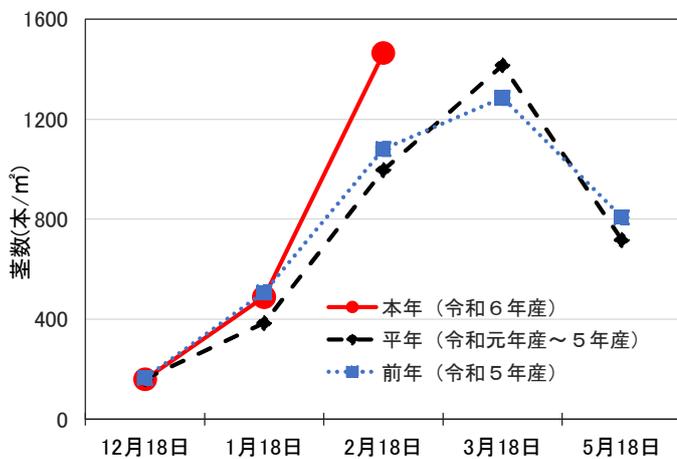


図3 茎数の推移



写真1 麦の生育の様子

播種日: 2023年11月18日

品種: ニューサチホゴールド

撮影日: 2024年2月19日



写真2 幼穂長測定の様子(写真の幼穂長は4mm)
 播種日：2023年11月18日
 品 種：ニューサチホゴールデン
 撮影日：2024年2月19日

2 今後の気象と注意点

- ・気象庁の1か月予報（2月15日発表）によると、向こう1か月の平均気温は「高い」確率が60%、降水量は「多い」確率が50%との予報が出されています。【表1】
- ・安足地域の茎立期(幼穂長20mm)は、11月中旬播種のほ場で3月上旬頃になる見込みですが、気温が高く経過すると麦の生育が更に進み、茎立期が早まる可能性があります。ほ場で麦の生育をよく確認して、茎立期までにもう1回麦踏みを行いましょう。

表1 関東甲信地方 1か月予報（2月17日～3月16日）

気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)					
気温	関東甲信地方	向こう1か月 02/17～03/16	10	30	60
		1週目 02/17～02/23	10	10	80
		2週目 02/24～03/01	30	50	20
		3～4週目 03/02～03/15	30	30	40
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 02/17～03/16	20	30	50
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 02/17～03/16	50	30	20

■ 低い(少ない) ■ 平常並 ■ 高い(多い)

3 今後の栽培管理について

(1) 茎立期直前までにもう1回麦踏みをしましよう

- ・茎立期直前の麦踏みは、穂揃いを良くし、成熟ムラのない倒伏しにくい麦にする効果がある重要な作業です。ほ場で麦の生育をよく確認し、茎立期になる前（踏んでみて麦がポキポキ折れない状態）であれば、もう1回麦踏みを行いましょう。
- ・土壌の水分が多い時に麦踏みを行うと、土が締まり湿害による根痛み起こし、生育不良につながります。必ず土壌が乾燥した状態で行いましょう。

(2) 早めに雑草防除を行いましょ

- ・ 雑草が繁茂すると収量や品質の低下を招きます。暖冬年では雑草の発生が早まるため、例年雑草が多く見られるほ場ではこまめに発生状況を確認し、早めに防除を行いましょ。

表2 麦類に登録のある主な除草剤

農薬名	適用雑草名	対象作物	使用時期	使用回数
ハーモニー 75DF	一年生広葉雑草 スズメノテッポウ	小麦	節間伸長前まで(一年生広葉雑草は、穂 ばらみ期まで(ただし収穫45日前まで))	1回
		大麦	節間伸長前まで	
エコパート フロアブル	一年生広葉雑草	小麦	節間伸長開始期まで(広葉雑草 2~4 葉 期、ヤエムグラ 2~6 節期) ただし収穫45 日前まで	2回 以内
		大麦	節間伸長開始期まで(広葉雑草 2~4 葉 期) ただし収穫45日前まで	
バサグラン 液剤	一年生雑草 (イネ科を除く)	小麦	生育期 ただし収穫45日前まで	1回
		大麦	生育期 ただし収穫90日前まで	

※2024年2月20日時点の登録内容。

※除草剤(農薬)を使用する際はラベルの表示をよく確認し、基準を守って使用してください。

※麦の生育期に除草剤を使用する場合、雑草の生育が進むと効果が劣るので注意しましょ。

問い合わせ先

安足農業振興事務所 経営普及部 農畜産課

TEL: 0283-23-1431(代表)

URL: <https://www.pref.tochigi.lg.jp/g58/>